

概要

- 加茂湖の豊かな自然環境と牡蠣養殖文化を活用し、ウォーターアクティビティ・牡蠣養殖体験（オーナー制）・環境学習・地域交流を組み合わせた体験型観光コンテンツを造成する。
- 観光客、インバウンド、学校・企業研修等を対象に、加茂湖の魅力を伝えながら地域経済の活性化と環境保全を両立する持続可能な海業モデルを構築する。



漁業活性化×観光振興×環境再生



効果

本事業を実施することで、加茂湖が生産の場としても観光の場としても優れている地域資源だと広く認知されて、漁業者の増加、島内外の別事業者との連携による観光事業の創発などに繋がるという予想と期待をしている。それは長期視点で見た場合に島の人口維持に繋がると同時に、魅力的な仕事を展開していることに可能性を感じてUターンで戻る若者を増加させる効果もあると考えている。

協力体制

実施主体: 曳波屋（代表：藤井英樹・佐渡市両津漁港）
事業パートナー: 加茂湖漁業協同組合、佐渡精密（観光提携）
PR・協力: 佐渡観光交流機構、両津観光旅館組合
活動連携: 佐渡島加茂湖水系再生研究所（イベント）、サードフィールド佐渡



既存の取り組み



新規取り組み予定（新事業・事業拡大）

